



# Der Brückenpfeiler

2023年11月

Der Brückenpfeiler は「橋脚」という意味のドイツ語です



公益財団法人 日独協会 情報紙  
2023年11月1日発行（不定期発行）  
編集責任：柚岡一明（編集長）公益財団法人 日独協会  
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 18-39 マヤ信濃町 2 番館  
電話 03-5368-2326 / FAX 03-5368-2065  
Website : <http://www.jdg.or.jp> Mail : [jdg@jdg.or.jp](mailto:jdg@jdg.or.jp)

## 日独協会からのお知らせ

### \* 会員登録情報

会員の皆様には、入会時にご登録いただいた E メールアドレスに協会から定期的にメールニュースをお送りしています（配信不要の方以外）。ここ数年、メールニュースの配信後に大量のエラーメッセージが届きます。協会からのメールニュースが届いていないという方、入会時と別のメールアドレスに変更されたという方は、現在ご使用のメールアドレスをご連絡いただきますようお願いいたします。

転居による住所変更なども協会までメール（[jdg@jdg.or.jp](mailto:jdg@jdg.or.jp)）でご連絡ください。

### \* 2023年度ドイツ語講習会 下半期コース開講中

10月から下半期コースが始まりました。ほとんどのクラスがオンラインでの開催です（一部対面開催のクラスもあります）。ドイツ語ネイティブと日本人の教師がおり、それぞれの良さを活かした授業を行っています。

月ごとにテーマが変わる「学問のための基礎ドイツ語」クラスは、1か月単位での参加が可能です。11月は「歴史研究・社会学研究者モシェ・ツッカーマン（ズッカーマン）のイスラエル・パレスティナ紛争についてのインタビュー記事」、12月は「大学院入試問題」を取り上げる予定です。

満席になっていないクラスは体験および途中からの受講も可能です。詳しくは事務局にお問合せください。

[https://www.jdg.or.jp/lesson/lesson\\_s.html](https://www.jdg.or.jp/lesson/lesson_s.html)

### \* 事務局の年末年始休暇

12月25日（月）から1月4日（木）まで事務所を閉所し、その間の事務取扱もお休みいたします。また、来年1月6日（土）午後に賀詞交歓会（新年会）を予定しています。詳細は12月号の会報誌に封入する催物案内でご案内いたします。

## ドイツ語講習会

2023年度上半期コース

火～日曜日

Deutschkurse in der JDG

April 2023 - September 2023

jeden Di.-So.

## 会員懇談会サロン

テーマ：“O alte Burschenherrlichkeit”～ドイツ語文化圏に存在する Studentenverbindung (学生組合)

9/11 (月) 18:00～19:30

日独協会セミナールーム

## Mitgliederstammtisch

Thema: Studentenverbindung in Deutschland

Datum: Mo., 11. 9. 23, 18.00-19.30

Ort: Seminarraum der JDG

講師：植松 健氏（千葉県日独協会常務理事 香川日独協会理事） / 参加者：19名。

この勇猛果敢で豪気を感じず Studentenverbindung (学生組合) は、講師のお話によるとナポレオン戦争後のメッテルニヒ体制に危機感を持った進歩派の学生が、全ドイツの自由と統一を願って組織した学生の団体とのことである。講師の属する CV というカトリックの団体は、4大原則として Patria (祖国)、Religio (宗教)、Scientia (学問)、Amiticia (友情) を標語とし、祖国愛的傾向も感じられるがむしろ全体としては統一を目指す自由主義の運動であった。

現在でもドイツ国内には約 1,000 の学生組合が存在し、合計約 15 万人の会員（ドイツの男子学生の約 15%）が活動を行っているという。

この 150 年以上も続くドイツの学生組合が何と日本にも存在するという講師のお話には参加者は皆少なからず驚いた。この学士会江戸ライン会は 1963 年 5 月に創設され、今年創立 60 周年を迎えたが、講師はこの学士会でここ 20 年間先輩団総裁を務めている。

「とにかく、興味がある方は気軽に声をかけてください。そして“Ergo bibamus! 一緒にビールを飲んで歌いましょう！”必ずや大学 4 年間の普通のドイツ（語・文学・歴史・文化）の授業学習だけでは遭遇経験することが出来ないことに出会えると思います。」

尚、講師植松健氏の連絡先は 080-3416-7827

ue.matsuken58@gmail.com

(佐藤勝彦)

## ドイツ時事問題研究会 第 91 回

9/16 (土) 15:00～17:00

Studiengruppe "Deutschland aktuell" (91)

Datum: Sa., 16. 9. 23, 15.00-17.00

当月のトピックスは、①財政相（FDP）が提案した景気浮揚策「成長力強化法案」を家庭相（緑の

党）が阻止、経済相（緑の党）が求める産業用電力コスト補助に対する首相（SPD）の反対など、足並みの乱れ、②半導体最大手 TSMC（台湾）がボッシュ、インフィネオン等との協力でドレスデンでの新工場設立を発表、③国籍取得条件を大幅に緩和する国籍法改正案を閣議決定、④北西部鉄鋼産業労働組合が 8.5%の賃上げと将来的に週 4 日（32 時間）制を求める方針を発表など、休暇シーズン中にもかかわらず様々な分野でみられた興味深い事象について背景などを含めて報告し、ドイツの職業教育制度などについて質疑応答を行った。

「今月のテーマ」では、「再び『欧州の病人』か？ドイツが不況入り」と題して新井氏が、マイナス成長が見込まれるドイツ経済の現状と見通し、その要因などを報告した。（伊崎 捷治）

## シュプラッハトレッフ（日独言語交換会）

9/16 (土) 19:00～20:40

## Sprachtreff

Datum: Sa., 16. 9. 23, 19.00-20.40

参加者約 40 名。Sprachtreff では、最初に参加者全員がメインルームに集まって、協会やこの会の流れについて簡単な説明を聞いていただいた後、5～7 名の小グループにわかれて、日独言語交換をしてもらっています。そのため、Sprachtreff の担当者が、事前にグループ分けをレベルごとに考えておいて、当日、グループ分け機能「ブレイクアウトルーム」を使って、すべて手動で参加者を振り分けるのですが、これがかかなり大変な作業で、これまで時間もかかっていました。しかし、事前に「ブレイクアウトルーム」への振り分けをしておくことができるということがわかり、今回から試してみました。結果、参加者の半数くらいは事前の登録で自動振り分けできましたので、今後は更に改善して当日の手間や皆さんをお待たせする時間のロスを減らしたいと思います。このように Sprachtreff は毎回改善しながら続けています。

今回も事後アンケートでは、ポジティブな感想を多くいただきました。特に、初級グループにモデレーターがつくことが、参加者には大変好評です。普段、実際に母語話者と会話することがない方々には、学習のモチベーションとなっているようです。

## サマーフェスト

9/18 (月) 12:00～14:00

ドイツ大使公邸

## Sommerfest

Datum: Mo., 18. 9. 23, 12.00-14.00

Ort: Residenz des deutschen Botschafters

このイベントのレポートは、12 月号の Die Brücke に掲載予定です。

## 独逸塾

9/18 (月) 19:00~21:00

### Gesprächskreis: Neuigkeiten aus Deutschland

Datum: Mo., 18. 9. 23, 19.00-21.00

参加人数 21 名。

1. G7 (2023 年 5 月 20 日 Deutsche Welle の記事)  
岸田首相は核保有撤廃の第一歩として核爆弾投下の経験を広島で示した。また日本がウクライナを支援し、ロシアによる武力行使に反対する決意を示した。日本の防衛予算を 2 倍にする計画に関しては、日本の世論の中、首相の調整力が問われている。
2. Scholz zur Ukraine Hilfe (2023 年 5 月 21 日 Tagesschau の記事)
  - 1) ウクライナへの戦闘機供与は慎重な姿勢を崩していない。理由はロシアとウクライナの戦争のエスカレーションを避けるためである。
  - 2) 経済政策で中国への依存度を下げる努力が必要であるが数年要するであろう。
3. Die Zwei -China-Politik (2023 年 6 月 24 日 Spiegel 誌の記事)
  - 1) 公式的にはドイツ政府は対中国政策を共同で推進しているがシュルツ首相の融和政策と副首相の経済大臣ハーベックの間での意見相違が浮き彫りになった。

2) ショルツ首相は中国の李首相訪問時に、1,000 億ユーロ (約 15 兆円) のドイツの中国への直接投資は見事であると自画自賛した。

3) 経済大臣のハーベックは就任後、中国への直接投資を 50 億ユーロ (約 7,500 億円) 減らした。

4) 緑の党のベアボック外務大臣も中国に強硬姿勢をとっている。理由はウイグル人に対する人権弾圧及び香港での人権侵害である。両大臣が共同で対中国の強硬な政策の法案を企画中である。

5) 2013 年に 37 件だった中国への直接投資の国の保証は、昨年 9 件まで減った。

sich sehen lassen koennen 等ドイツ語の解釈で活発に議論が交わされた。(森永 成一郎)

## ぶらドイツ 横浜編

9/22 (金) 10:00~14:00

### Buradoitsu in Yokohama

Datum: Fr., 22. 9. 23, 10.00-14.00

このイベントのレポートは、12 月号の Die Brücke に掲載予定です。

## Veranstaltungen

## 催物案内

(公財) 日独協会が主催する催物のご案内です。申込方法は次の通りです。

- ① 会場の記載のないものは ZOOM を使用したオンライン開催となります。
- ② 事前申込制・先着順の受付となります。
- ③ 日曜日、月曜日は受付作業、お問合せ等の対応はできませんので、あらかじめご了承ください。

※ いただいた個人情報はイベント開催に関するお手続き以外には使用いたしません。

日独協会の概要及び催物最新情報はホームページでもご覧頂けます。 ■ <http://www.jdg.or.jp>

問合せ E-mail : [jdj@jdj.or.jp](mailto:jdj@jdj.or.jp) Tel. : 03-5368-2326 (受付時間 月~金 14:00~17:00) Fax. : 03-5368-2065

### ◇ドイツフェスティバル 2023 参加◇

協会参加日時：2023 年 11 月 3 日 (金) 11:30 頃~17 時頃まで

(ドイツフェスティバル自体は、11 月 2 日 (木) ~5 日 (日) まで開催されます)

会場：都立青山公園

公式サイト：<https://www.deutschlandfest.com> 主催：ドイツフェスティバル実行委員会

ドイツの食事や飲み物、雑貨の販売や、ドイツ関連団体によるインフォメーションブースの出店が予定されています。様々なステージプログラムやワークショップも行われる予定です。協会は、ドイツ大使館さまのブースをお借りして、「あなたのお名前をドイツ語/日本語にします」レクリエーションを行う予定です。

### ◇(対面)ベルリンで暮らす、働く ~ソフトウェアエンジニアの現地就職事情~◇

日時：2023 年 11 月 10 日 (金) 19:00~21:00

会場：日独協会事務所内セミナールーム

スピーカー：所 親宏 (ちかひろ) さん

会費：(公財) 日独協会会員・ドイツ語受講生：無料 / 一般：1,000 円

申込み：協会ウェブサイトのオンラインフォームからお申込ください。

ベルリンは IT スタートアップシーンにおいて、ロンドン、パリに並ぶ都市として成長を遂げています。今回は、ベルリン在住のソフトウェアエンジニアの所さんを迎え、ベルリンへの移住、現地企業への就職と労働環

境、現地の育児環境などリアルな情報をお話しいただきます。後半で質疑応答や交流の時間も設けます。

### ◇(対面)ドイツ語の詩をドイツ語で朗読する集い(第2回)◇

日時：2023年11月14日(火) 16:00~18:00(開場：15:30)

会場：ベヒシュタイン・セントラム 東京スタジオ B

(東京都千代田区有楽町 1-5-1 日比谷マリビル 地下1階 Tel：03-6811-2925(熊田))

会費：500円(会場費・当日集金) 定員：50名

世話役：藤田 明先生(日独協会評議員)

申込み：協会ウェブサイトのオンラインフォームからお申込みください。

問合せ：090-2523-5040(藤田)

3月に行いました集いを更に充実させ、第2回を開催いたします。ドイツ語が本来持っている言葉のリズムそのままの表現と、詩の生まれた情景を感じられるような集いにしたいと思っております。聴くだけでなくご自身で朗読を希望される方は、オンライン申込フォームでその旨お伝えください。

### ◇ドイツ時事問題研究会◇

日時：2023年11月18日(土) 15:00~17:00 申込期限：開催2日前まで 会費：無料

テーマ：毎回参加者の提案をもとに次回のテーマ(複数可)を決定 定員：20名

世話人：伊崎 捷治 理事、新井 俊三 氏

申込み：事前にメールで参加申込みをいただいた方に世話人から「招待」メールをお送りします。

世話人連絡先 Tel：080-1137-5111 E-mail：isakis(a)snow.ocn.ne.jp ※(a)は@に書き換えて下さい

参加者がドイツの政治、経済、社会などの分野で関心を抱いた事柄やテーマを持ち寄り、相互の情報交換やディスカッションを通じて経緯や背景を探り、日本との比較も踏まえながらドイツの現状や動向について理解を深めます。これまでに難民問題、エネルギー問題、日独の生産性の違いなどについて議論しましたが、これからはコロナ危機の克服、経済再活性化、ドイツがEUの強化や持続可能な発展などに果たす役割など、ホットなトピックスを探りあげていきます。

### ◇Sprachtreff(シュブラッハトレッフ)◇

日時：2023年11月18日(土) 日本時間 19:00~20:40

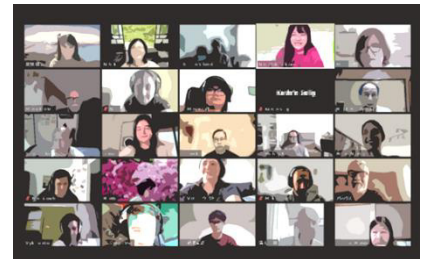
ドイツ時間 11:00~12:40

会費：(公財)日独協会会員：無料 / 一般：2,000円 定員：40名程度

担当：ダヴィット・マイアーさん、芦野 淳子さん

参加条件：語学交換を積極的に楽しみたい方(目安レベル：A1.2以上)

申込み：協会ウェブサイトのオンラインフォームからお申込みください。



Sprachtreffはオンラインで開催している日独語学交換会です。レベルごとに少人数のグループに分かれて日本語とドイツ語で40分程度ずつおしゃべりをします。(上級はテーマと言語の時間指定はありません)。また、B1レベルまでのグループにはモデレーターが付き、会話をサポートします。

### ◇独逸塾：「ドイツのニュースを楽しむ会」◇

日時：2023年11月20日(月) 19:00~21:00 (18:30からオンライン上で開場)

申込期限：開催前週の金曜日まで 会費：無料

世話人：森永 成一郎 氏

申込み：新規参加希望の方は、会員資格の有無、メールアドレス、電話番号を記載の上、協会(jdg@jdg.or.jp)までメールでお申込みください。

ドイツのニュースを取り上げ、読むだけでなく、背景となるドイツ事情を学ぶ独逸塾。ドイツ語初級文法を一通り終えた方向け(新聞記事には間接話法が多用されるため、接続法も習得されているとなお良いでしょう)、「お試し参加」、聴講のみも可能です。

### ◇(対面)ドイツ語圏文化セミナー157：「Neuer Wein, alte Tradition -Federweißer stürmt Tokyo- ドイツ・オーストリアの秋の味覚、フェーダーヴァイサー/シュトルムを味わおう」◇

日時：2023年11月23日(木・祝) 15:00~16:30

会場：Glocal Point Aoyama(港区北青山 2-10-29 日昭第二ビル 1F)

会費：(公財)日独協会会員：2,500円／一般：3,500円

申込：11月20日(月)までにオンラインフォームよりお申込および指定の方法で会費をお振込みください。

フェーダーヴァイサー(オーストリアではシュトゥルム)はワインになる手前の発酵途中のお酒です。季節限定の上、長期保存や長距離輸送ができないため、ドイツ国内でも知る人ぞ知る秋の味覚を今年も一緒に味わいましょう！イベントの詳細は協会ウェブサイトをご覧ください。

[http://www.jdg.or.jp/event/03seminar/seminar\\_157/20231123j.html](http://www.jdg.or.jp/event/03seminar/seminar_157/20231123j.html)



### ◇(対面)会員懇談会サロン テーマ「ミノックスカメラの歴史・技術とその魅力」◇

日時：2023年11月27日(月) 18:00～19:30

会場：日独協会事務所内セミナールーム

講師：前川 泰久氏(元(株)本田技術研究所勤務、とちぎ日独協会副会長、日本ミノックスクラブ編集長)

会費：無料 定員：24名

世話人：木田 宏海氏(日独協会運営委員)

申込み：お名前、(公財)日独協会の会員番号、メールアドレス、電話番号を記入の上、世話人の木田宏海さんまでメールでお申込みください。世話人連絡先：hi-kida(a)aurora.ocn.ne.jp ※(a)は@に書き換えて下さい

カメラの技術進化の歴史、Leicaによるカメラの普及、超小型カメラの発明(ミノックス)、戦後のドイツでの新ミノックスの開発と生産、その後のミノックスカメラの進化について、人命を救ったミノックス、ドイツ人の気質とモノづくりなど、様々な側面からカメラの歴史やドイツとの関わりをお話しいたします。

### ◇(対面)クリスマスの集い◇

日時：2023年12月1日(金) 19:00～21:00 詳細は別紙のご案内チラシをご覧ください。

### ◇(対面)新入会員交流会 ～ドイツ(語圏)のお菓子と紅茶を楽しみながら～◇

日時：2023年12月17日(日) 15:00～17:00

会場：日独協会事務所内セミナールーム

対象：2020年以降に入会された方(入会年は会員番号の最初の4桁となります) 定員：15名程度

会費：1,000円(ドイツ語圏のお菓子と紅茶代込み)※会費は当日受付にてお支払いください。茶菓子の準備の関係で、12月15日以降にキャンセルされた場合も、会費をお振込みいただきます。

申込み：協会ウェブサイトのオンラインフォームからお申込みください。

新型コロナウイルス感染が拡大した2020年以降、対面イベントの機会が減少した時期があり、この間新しくご入会された方の中には、会員同士の交流の機会がないまま今にいたってしまった方も多くいらっしゃると思います。今回の集いでは、リラックスした雰囲気の中、お菓子をいただきながら、会員同士だけでなく、協会の役員、スタッフ、ドイツ人研修生とも交流いただければと思います。

Wir laden Sie ganz herzlich zu unseren kommenden Veranstaltungen ein und bitten Sie, sich wie folgt anzumelden:

1. Wenn kein Veranstaltungsort erwähnt wird, findet die Veranstaltung online statt.
2. Eine Anmeldung muss zuerst erfolgen und wird in der eingegangenen Reihenfolge behandelt.
3. Bitte beachten Sie, dass wir sonntags und montags keine Anmeldungen oder Anfragen beantworten können.

Informationen zu den aktuellen Aktivitäten der JDG finden Sie jederzeit auf unserer Internetseite (<http://www.jdg.or.jp>).

E-Mail: [jdg@jdg.or.jp](mailto:jdg@jdg.or.jp) Tel.: 03-5368-2326 (Mo.-Fr. 14.00～17.00 Uhr) Fax.: 03-5368-2065

### Sprachtreff (Online-Gruppentandem)

**Uhrzeit:** Samstag, der 18. November 2023, 11.00-12.40 Uhr deutscher Zeit (19.00-20.40 Uhr japanischer Zeit)

**Beitrag:** Deutschsprachige Teilnehmer • Mitglieder der JDG Tokyo: kostenlos / Alle anderen: 2.000 Yen

**Anmeldung:** Über das Online-Formular auf unserer Website

Der Sprachtreff schafft eine einmalige Plattform für sprachinteressierte Leute jeden Alters, die Deutsch bzw. Japanisch lernen und sich über unterschiedliche Themen unterhalten möchten. Es werden maximal 40TN zugelassen, um die Gruppen klein zu halten. Wir bitten darum, sich zum Sprachtreff anzumelden, wenn ihr bereits in der Lage seid, euch aktiv an Gesprächen zu beteiligen, also etwa die Stufe A1.2 erreicht habt. Die Japanisch-Deutsche Gesellschaft freut sich auf eure Teilnahme!

## Kulturseminar 157: Neuer Wein, alte Tradition - Federweißer stürmt Tokyo

**Uhrzeit:** Donnerstag der 23. November 2023, 15.00-16.30 Uhr (Einlass: 14.45 Uhr)

**Ort:** Glocal Point Aoyama (Nisshodaini-Bldg.1F, 2-10-29 Kita-aoyama, Minato-ku, Tokyo)

**Beitrag:** Mitglieder der JDG Tokyo: 2.500 Yen / Alle anderen: 3.500 Yen

**Anmeldung:** Bis Montag, 20. November über das Online-Formular und Überweisung der Anmeldegebühren wie Beschrieben

"Federweißer" ist ein aus weißen Rebsorten gepresster Traubenmost. Er gilt als besonders feiner Traubenmost, da man ihn nur im Herbst trinken kann. Des Weiteren kann man ihn weder über längere Distanzen transportieren, noch nach einen längeren Zeitraum verköstigen. Aufgrund von diesen besonderen Merkmalen wird über die Hälfte des Traubenmostes noch am Herstellungsort getrunken. Lassen Sie uns auch in diesem Jahr gemeinsam den Geschmack des deutschen Herbstes genießen! Weiter Informationen zur Veranstaltung finden Sie auf unserer Webseite unter:

[http://www.jdg.or.jp/event/03seminar/seminar\\_157/20231123j.html](http://www.jdg.or.jp/event/03seminar/seminar_157/20231123j.html)

## Weihnachtsfeier

**Uhrzeit:** Freitag der 1. Dezember 2023, 19.00-21.00 Uhr

Weitere Informationen finden Sie im beiliegenden Flyer.

## Treffen für die neuen Mitglieder zusammen mit Süßigkeiten und Tee aus Deutschland

**Uhrzeit:** Sonntag der 17. Dezember 2023, 15.00-17.00 Uhr

**Ort:** Seminarraum der JDG Tokyo

**Zielgruppe:** Alle Mitglieder die seit 2020 beigetreten sind (Die ersten 4 Stellen Ihrer Mitgliedsnummer sind das Beitrittsjahr)

**Teilnehmerbegrenzung:** 15 Teilnehmer

**Beitrag:** 1.000 Yen (Kosten für Süßigkeiten und Tee inbegriffen) ※Der Teilnahmebetrag wird vor Ort kassiert. Da die Süßigkeiten vorbereitet werden müssen, bitten wir Teilnehmer, die nach dem 15. Dezember eine Absagen einreichen, den Betrag an uns zu überweisen.

**Anmeldung:** Über das Anmeldeformular auf unserer Website

Als 2020 die Zahl der Corona-Virus Infektionen immer weiter stieg, gab es eine Zeit lang nur wenig Gelegenheiten für Veranstaltungen in Person. Darum gibt es unter den neuen Mitgliedern bestimmt auch viele, die noch keine Gelegenheit dazu hatten, sich mit anderen Mitgliedern auszutauschen. Bei diesem Treffen haben Sie die Möglichkeit, in entspannter Atmosphäre die Süßigkeiten zu genießen und sich weiterhin nicht nur mit anderen Mitgliedern, sondern auch dem Vorstand der JDG, den Mitarbeitern und dem Praktikanten aus Deutschland zu unterhalten.

## 新着図書

### Neue Bücher

『神』

フェルディナント・フォン・シーラッハ著

酒寄進一訳 発行：東京創元社

2023年9月8日

ISBN: 978-4-488-01129-1

「医師による自死の幫助を認めるか否か。観客が投票する衝撃の戯曲。」(出版社ウェブサイトより)



## 雑誌「Kotoba」2023年秋号

### 特集：萌える言語学

これまで、「研究者のためのドイツ語」や「名言で学ぶドイツ語」「AIの無事着」「中二病で学ぶドイツ語」など、日独協会でユニークな講座をおこなってきた柳原先生が「萌やせ！ドイツ語」のタイトルで寄稿されています。日独協会も「中二病で学ぶドイツ語」の写真を提供しました。

## ドイツ関連イベント

### Veranstaltung mit Bezug zu Deutschland

#### 日独シーボルト・シンポジウム

-シーボルト来日 200 年記念-

開催日・テーマ：

2023年11月13日(月)『日独協力の新しい道』

13日(月)『日独協力と地域振興』

14日(火)『シーボルト研究の最新成果』

14日(火)『日独ソリダリティーへの提言』

会場：OAGハウス・ドイツ文化会館

主催：公益社団法人 OAG・ドイツ東洋文化研究協会

後援：ドイツ連邦共和国大使館・全国日独協会連合会

<https://oag.jp/events/events-25182/>

### 広告掲載・チラシ封入のご案内

#### Über die Anzeigen und Flugblattbeilagen

Die Brücke 本誌への広告掲載料は下記のとおり。

1 ページ 80,000 円 / 1/2 ページ 40,000 円 /

1/4 ページ 20,000 円

チラシ封入料：法人会員 20,000 円

個人会員 25,000 円 / 一般 30,000 円

広告掲載をご希望の場合は編集部にご連絡ください。